

鐵血三羽鳥

帝キネ時代映畫

原作 脚色 並 監督者 壽々喜多呂九平
撮影者 花房 章

主要役割

清瀬 茂登三郎 結城 重三郎

青江 橋之助 矢 澤 章

斧崎 兵六 山路 ふみ子

露 仙 月村 節子

佐竹 兵太郎 大谷 卓二

鳥海 大八郎 沖橋 光造

長垣 登之介 沖 照三

解説 壽々喜多呂九平氏の「大鹽左馬太事件」に次ぐ作品である。

略筋 清瀬と青江と斧崎とは仲よしだった。清瀬は白城家の家附娘お仙と許婚だったが、驕慢なお仙を嫌ひ事毎に自分の位置を無視する行動をするのだった。其處へ女の氣嫌な事る事うまい佐竹兵太郎が乗り出し、母が清瀬を嫌ひなのを幸ひ公然と兵太郎を邸へ引っぱり込んでゐた。清瀬は見て見ぬ振りをしてゐた。もく／＼彼は父が白城家所有山林の管理人をしてゐた關係で見込まれて無理に白城家に養子となつたのでお仙には何の魅力も感ぜず、彼はお露といふ愛人があつた。その話を聞いて憤慨した青江と斧崎は兵太郎を罵じた。兵太郎はごろつき一味を頼んで斧崎をなぶり殺しにして丁つた。一方お仙は妊娠したらしい。それを知ると兵太郎は口を拭いて逃げにかつた。今更おはてた母親は大人しい清瀬に押しつけやうとした。このことを知つた清瀬は青江と協力して佐竹を捕へ私生兒を認めさせ、自分はお露と共に江戸へ向つて幸福な旅を續けた。

係で見込まれて無理に白城家に養子となつたのでお仙には何の魅力も感ぜず、彼はお露といふ愛人があつた。その話を聞いて憤慨した青江と斧崎は兵太郎を罵じた。兵太郎はごろつき一味を頼んで斧崎をなぶり殺しにして丁つた。一方お仙は妊娠したらしい。それを知ると兵太郎は口を拭いて逃げにかつた。今更おはてた母親は大人しい清瀬に押しつけやうとした。このことを知つた清瀬は青江と協力して佐竹を捕へ私生兒を認めさせ、自分はお露と共に江戸へ向つて幸福な旅を續けた。

「鐵血三羽鳥」帝キネ壽々喜多呂九平作
眞品。右より結城重三郎と山路ふみ子。

